

国土交通経済（平成21年11・12月分）の概況

【公共工事受注（12月）】

～おおむね堅調に推移している。

公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成20年10-12月期前年同期比5.8%増加、平成21年1-3月期同5.8%増加、4-6月期同9.2%増加、7-9月期同8.7%増加の後、10-12月期同8.6%減少となった。

【住宅着工（12月）】

～このところ持ち直しの動きがみられるものの、低い状況が継続。

新設住宅着工戸数は、総計69,298戸で前年同月比15.7%減少（13ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成20年10-12月期996千戸、平成21年1-3月期895千戸、4-6月期768千戸、7-9月期717千戸の後、10-12月期788千戸となった。

【民間非居住建築物着工（12月）】

～減少している。

民間非居住用建築物着工床面積は、平成20年10-12月期前年同期比8.4%減少、平成21年1-3月期同11.3%減少、4-6月期同41.2%減少、7-9月期同42.8%の減少の後、10-12月期同34.8%減少となった。

【貨物輸送（11月・12月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は、14ヶ月ぶりに増加した。鉄道、航空は減少傾向が続いている。

トラックは、特積が11月前年同月比4.0%増加（14ヶ月ぶり）、一般が11月同1.7%減少（14ヶ月連続）となった。

鉄道は、12月前年同月比3.5%減少（17ヶ月連続）、車扱が12月同3.7%減少（2ヶ月ぶり）、コンテナが12月同3.4%減少（15ヶ月連続）となった。

航空（主要2社）は、12月前年同月比2.3%減少（12ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出は15ヶ月ぶりに増加し、輸入は減少傾向が続いている。航空は、輸出は2ヶ月連続で増加し、輸入は15ヶ月ぶりに増加した。

外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が12月前年同月比3.2%増加（15ヶ月ぶり）、輸入は12月同7.9%減少（14ヶ月連続）となった。

航空貨物（金額ベース）は、輸出が12月同42.2%増加（2ヶ月連続）、輸入が12月同3.1%増加（15ヶ月ぶり）となった。

【旅客輸送（11月・12月）】

（1）国内輸送

～鉄道、航空とも減少傾向が続いている。

鉄道は、JRが11月前年同月比2.7%減少（13ヶ月連続）、民鉄は11月同1.9%減少（8ヶ月連続）となった。

航空（9社）は、幹線が12月同4.9%減少（14ヶ月連続）、ローカル線は12月同9.3%減少（27ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～3ヶ月ぶりに増加した。

12月前年同月比2.3%増加（3ヶ月ぶり）となった。

【観光（12月）】

～出国日本人数は増加傾向が続いている。訪日外客数は2ヶ月連続で増加した。

出国日本人数は、12月前年同月比0.7%増加（5ヶ月連続）、訪日外客数は、12月同22.2%増加（2ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内、海外とも減少傾向が続いている。

主要62社の取扱額は、国内旅行が12月前年同月比13.6%減少（14ヶ月連続）、海外旅行が12月同16.3%減少（19ヶ月連続）となった。